平成29事業年度

決 算 報 告 書

(平成29年4月1日~平成30年3月31日)



平成29事業年度 決 算 報 告 書

(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(単位:百万円)

	区 分	予算額	決算額	差 額 (決算 - 予算)	備考
収	入				
	運営費交付金	13,958	14,259	301	(注1)
	施設整備費補助金	275	264	Δ 11	(注2)
	補助金等収入	765	1,060	295	(注3)
	大学改革支援·学位授与機構施設費交付金	32	32	-	
	自己収入	38,798	38,763	△ 35	
	授業料、入学料及び検定料収入	1,636	1,630	Δ 6	
	附属病院収入	35,810	35,701	Δ 108	
	財産処分収入	800	791	△ 9	
	雑収入	551	640	88	(注4)
	産学連携等研究収入及び寄附金収入等	4,441	5,431	990	(注5)
	引当金取崩	76	359	283	(注6)
	長期借入金収入	150	137	△ 12	(注7)
	目的積立金取崩	67	80	13	(注8)
	핡	58,564	60,389	1,824	
支	出				
	業務費	50,258	48,250	△ 2,008	
	教育研究経費	13,548	11,728	△ 1,819	(注9)
	診療経費	36,710	36,521	△ 189	
	施設整備費	458	434	△ 23	(注10)
	補助金等	765	1,060	295	(注11)
	産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	4,441	5,207	766	(注12)
	長期借入金償還金	2,628	2,601	△ 26	
	計	58,552	57,554	△ 997	
	収入一支出	12	2,834	2,821	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、退職手当等の特殊要因経費の追加配分があったことや、予算においては翌事業年度に計画している予算額を含んでいないことから、予算額に比して決算額が301百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、施設整備費補助金の受入額が設計変更等により見込みを 下回ったため、予算額に比して決算額が11百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、補助金等の受入額が見込みを上回ったため、予算額に比して 決算額が295百万円多額となっております。
- (注4) 雑収入については、版権及び特許権等収入や財産貸付料等の増収に努めたことにより、 予算額に比して決算額が88百万円を多額となっております。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が990百万円多額となっております。
- (注6) 退職手当及び賞与の支払いに伴い、相当額について引当金を取り崩したことにより、 283百万円多額となっております。
- (注7) 長期借入金収入については、経費節減のための設計変更により落札金額が低下したため、予算額に比して決算額が12百万円少額となっております。
- (注8) 目的積立金の取り崩しを行ったため、13百万円多額となっております。
- (注9) 教育研究経費については、経費の削減や、翌事業年度への繰越しにより、予算額に比して決算額が1,819百万円少額となっております。
- (注10) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が23百万円少額となっております。
- (注11) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が295百万 円多額となっております。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注7)に示した理由により、予算額に比して決算額が766百万円多額となっております。